



# 既存のドレントラップの交換だけで ボイラーの省エネ！

実は・・・、従来のドレントラップでは  
確実にエネルギーロスをしています！

従来のドレントラップでは・・・

<ドレンの排出とともに蒸気も排出されている・・・>



大量ドレン排出



フラッシュ蒸気ドレン排出

■ドレントラップは、本来ドレンのみを排出しなければいけないのですが、トラップの構造や磨耗、損傷により、蒸気も排出してしまっています。

■蒸気の漏れはボイラーの燃料コストの浪費につながり、無駄にコストをかけてしまいます。

<さらに、磨耗・損傷が起き頻繁に交換している・・・>



■可動部があるためウォーターハンマーなどが起こり、磨耗、損傷によりドレントラップの交換コストがかかります。

■トラップの目詰まりが起こり、クリーニングの手間がかかります

■メンテナンスコストや交換コストなど、手間やコストがかかってしまいます・・・

裏面の  
テーマ

裏面では既存のドレントラップを変えて  
省エネかつ交換コストを削減を実現する事例を紹介！

裏面へ  
GO!



お問い合わせは

神谷建設株式会社

お気軽にご相談下さい！

444-1335 愛知県高浜市芳川町一丁目3番地11

0566-53-1258

担当:夏目

<http://www.kamiya-ken.co.jp/syo-ene>

神谷 省エネ



メールでのご連絡は

[k-natume@kamiya-ken.co.jp](mailto:k-natume@kamiya-ken.co.jp)



# 既存のドレントラップを交換して、 省エネと交換コスト削減を実現！

※従来のドレントラップと違い、蒸気を漏らしません！  
また、ドレントラップを頻繁に交換する必要がありません！

## 従来のドレントラップに代わる最新技術 “省エネトラップ”



通常のスチームトラップを使用する場合、ドレンと一緒に多くの蒸気が漏れてしまうといった現象が起こる。これは燃料を無駄に捨てていることと一緒である。本ドレントラップはトラップ内のノズルの小さな孔よりドレンのみを連続して排出することができる。(ドレンにより蒸気が漏れないようにシールドする)これにより従来の無駄な蒸気の排出を抑制できる。また、可動部が無いため、故障しづらく、長期利用しても性能変化が起こりづらく、ウォーターハンマーやロッキングなども起こさない構造となっているため、トラップ交換コストの削減にも貢献する。

### <某リネン工場N社の導入事例>

4分の1のドレントラップを交換し、燃料費17%削減を実現！



Before

ドレンの排出とともに蒸気が排出され、その分無駄に燃料コストを使用していた。また、ドレン排出時のトラップの可動部によるウォーターハンマーにより、可動部分の磨耗や損傷が起こり、頻繁にトラップを交換していた。



after

ドレン排出量が多かった箇所(全体の4分の1)のトラップをエネトラップに交換。燃料コスト17%削減を実現し、蒸気のムラが減少し、温度管理が簡単になった。トラップの交換頻度が少なくなることも今後期待していきたい。

### “省エネドレントラップ”の導入先

フィルム製造工場、製鉄工場、麵・つゆ製造工場、タイヤ製造工場、製糖工場、  
染色工場、乳製品製造工場、リネン工場等

省エネトラップに  
ご興味があれば、  
お気軽にお問い合わせ  
下さい！

↓↓↓ そのままFAXしてください！ ↓↓↓

#### ◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容につきまして、ご質問・ご不明な点などございましたら  
下記ご記入の上、FAXして頂くか、お電話にてお問い合わせ下さい。

- エネトラップについて詳しく知りたい  
 エネトラップの資料がほしい

神谷建設株式会社 環境・省エネ・コスト削減 担当：夏目 宛

お名前 \_\_\_\_\_  
貴社名 \_\_\_\_\_  
ご住所 〒 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_

**FAX 0566-53-5305**

お電話でのお問い合わせは・・・TEL 0566-53-1258